

南總里見号

で行くバスの旅

木更津羽鳥野編

東光院
「東の薬師寺」の名で知られ
本尊の木造薬師如来立像は、
毎年の春にご開帳。毎晩の
前に鐘をつけて下さい。

長樂寺
木造薬師如来坐像は、平
安時代前期の作。モダニズム作り
の本堂裏手の庭園は、四季の
花咲く素敵な方庭です。

真武根陣屋跡
請西藩一万石の陣屋跡。
慶応4(1868)年、藩主が脱藩
して出陣の際に自ら焼き払い
ました。

木更津南 IC

木更津南 JCT

ご乗車ありがとうございます。
ご乗車の南總里見号は、千葉みなと駅を
出発して、約1時間で木更津羽鳥野バス
ストップに到着します。

停留所の周辺地域は、江戸時代の後期に
1万石の請西藩が成立しました。幕末の混
乱の中、藩主 林忠崇は徳川家の存続の
ため、藩主自らが脱藩し各地を転戦。

明治維新後、請西藩は全国で唯一、おどり
潰しました。

また、古墳・寺院・神社などの史跡が現代の
住宅地とほどよく共存している地域です。
南總里見号に乗り、遠い昔日の姿を想像す
る旅にお出かけください。



林忠崇(ただたか)のこと

林家は、将軍家の正月料理のお吸い物に
ウサギを献上し、数多い大名たちの中でも
一番に將軍に挨拶をして、盃を賜るという
名誉ある家柄でした。

慶応3(1867)年、19歳で忠崇は藩主とな
るが、戊辰戦争が勃発。徳川家への忠義
に燃える忠崇は、幕府遊撃隊と共に官軍
に立ち向かう決意をし、慶応4(1868)年
真武根陣屋を自ら焼き払い、藩兵70人を
引き連れ、藩主が脱藩するという他に例の
ない行動にしました。

その後、小田原、箱根で戦い、奥羽列藩同
盟に参加して仙台にて降伏しました。

明治5(1872)年、罪を許された忠崇は、職
を転々とし生活に苦しみましたが、昭和16
(1941)年、次女の経営するアパートで94
歳の生涯を最後の大名として終えました。

内みのわ運動公園

道祖神裏古墳

前方後方墳

巨大な杉木立に、かっこいい

神社の建物が併ぶ

木更津羽鳥野バスストップ

木更津羽鳥野バスストップ